

まちのうごき	
面積	7.67km ²
(4月1日現在)	(3月中)
世帯数	18,190世帯
人口	53,121人
男	26,061人
女	27,060人
生まれた人	42人
亡くなった人	26人
転入した人	606人
転出した人	865人

ごみとして捨てられるもののなかには少し修理すれば使えるものや、自分はいらないと思っ

ていても、一方では、これらのものを必要としている人もたくさんいます。

またごみのなかに資源として再利用できるものもたくさんあります。

大量にものが消費される今日、日々の積み重ねが膨大な量のごみを生み出し、その量は年々増加しています。

もう一度ごみをよく見つめ直して、本当にごみとして捨てても構わないものとそうでないものとの見極めをし、ごみの分別収集を通じて、減量化を実践し、再資源化について考えてみたいものです。



スプレー缶はガスを抜いて

使いきれていないスプレー缶は、穴を開けるなどして必ず中のガスを完全に抜いてから出してください。ガスが十分に抜けていないと思わぬ火災事故につながる場合があります。

穴の開け方として、家庭によくある缶切を利用して、写真のように入釘を打ち込んだりする方法があります。



分別収集ステーションに集まるごみ

心を映すごみの出し方

燃えるごみや燃えないごみ、埋め立てごみ等に別けて回収する分別収集は、ごみの減量化・再資源化の有効な手段です。

燃えるごみは、家庭の台所から出るもので回収後焼却されるものと、新聞紙のように地域活動や業者によって回収された後再資源化されるものに別けて、また燃えないごみもアルミ缶やスチール缶、ビン等再資源化できるものと陶器の破版等、埋め立てて処分するものに別けて回収しています。さらに、乾電池や大部分が金属のものにも別けて回収しています。

このことが、ごみの減量化・再資源化につながるのと同時に埋め立て処分地の延命化にもなります。

しかし、これらのことも分別収集がしっかり実践されていなければ困難になります。

収集日の前日から、ビンや缶類が同じ袋に入れたままで出してあったり、灰皿持りに使用した缶やビン、また、中身がはいったままのもので分別に困るものもあります。

ごみを能率的かつ経済的に分別収集するための要素の一つには、家庭の段階での取扱いも大切なものとなります。

平成6年度は関連事業として、台所のごみを処理するためのコンポストの設置及び啓発用ビデオの製作に取り組み予定です。

ごみについての認識を更に深めましょう。



大量に集められた空缶の回収

分別収集で ごみの減量 資源の節約

牛乳パックのリサイクル

環境対策室では、牛乳パックを資源として再利用するための回収箱「牛乳パックリサイクル箱」を市役所1階の玄関に、5月末に設置します。

集められた牛乳パックは鶏冠井町にあるストックヤードでまとめられ、回収業者に引きわたされます。

この回収箱を通じて、少しでも、ごみについての理解が深まり、ごみの減量化につながればと期待が寄せられています。

また、毎月第3土曜日の午前10時から11時までの間に直接ストックヤードに出すことができます。

一口知識

古紙1トンは、太さ14センチメートル高さ8メートルの原木約20本に相当します。

アルミは鉱石から製品化までに非常に多くの電力を要しますが、再生原料を利用すると3%のエネルギーですみます。

リサイクルが進めばそれだけ自然への影響が少なくなります。



家庭の不用品をリサイクル!

ひまわり市

日時 平成6年5月15日(日)
午前10時～午後1時
※雨天の場合は5月22日

場所 向日町競輪場前広場

内容 (1)家庭の不用品を販売
(2)家庭の不用品の情報の提供

お問い合わせ
向日市環境対策室
☎931-1111(内線234)

再生紙100パーセントの
トイレットペーパーの販売も!

あなたもリサイクルに一役

どの家庭にも、買ったものの使わなかったり、少し使ったが使わなくなったものが多いつか有るものです。

リサイクル「ひまわり市」では、家庭に眠る不用品が再び利用され、その中でもものを大切に心が広がっていくこと願って、市民参加による家庭の不用品販売を行います。

陳列品の中には思わぬ掘り出しものがあるかもしれせんよ。

なお出店者の募集については既に終了しています。